臨床検査基準範囲一覧

血液検査

血液ガス検査

凝固・線溶等検査

腫瘍マーカー検査

フローサイトメトリー検査

感染症・自己抗体検査

生化学検査

ホルモン検査

尿生化学検査

尿検査

【更新履歴】

2017年10月　更新

2017年11月　更新（尿定性）

2018年03月　更新

検査項目		基準範囲				
		男性	女性	単位	原理	出典先
血液検査	WBC	3.3-8.6		$\times 10^3/\mu L$	フローサイトメトリー法	JCCLS共用基準範囲
	RBC	4.35-5.55	3.86-4.92	$\times 10^6/\mu L$	シースフローDC検出法	JCCLS共用基準範囲
	Hb	13.7-16.8	11.6-14.8	g/dL	SLSヘモグロビン法	JCCLS共用基準範囲
	Ht	40.7-50.1	35.1-44.4	%	赤血球パルス波高値検出法	JCCLS共用基準範囲
	MCV	83.6-98.2		fL	演算	JCCLS共用基準範囲
	MCH	27.5-33.2		pg	演算	JCCLS共用基準範囲
	MCHC	31.7-35.3		g/dL	演算	JCCLS共用基準範囲
	PLT	15.8-34.8		$\times 10^4/\mu L$	シースフローDC検出法 フローサイトメトリー法	JCCLS共用基準範囲
	Neutro	39.6-67.0	39.7-71.2	%	フローサイトメトリー法	Clinical Reference Range（Sysmex）
	Lymph	24.0-48.4	21.9-50.3	%	フローサイトメトリー法	Clinical Reference Range（Sysmex）
	Mono	4.8-10.1	4.2-9.6	%	フローサイトメトリー法	Clinical Reference Range（Sysmex）
	Eosino	0.8-5.8	0.6-4.9	%	フローサイトメトリー法	Clinical Reference Range（Sysmex）
	Baso	0.4-1.4	0.2-1.4	%	フローサイトメトリー法	Clinical Reference Range（Sysmex）
	Reti	0.82-2.25		%	フローサイトメトリー法	Clinical Reference Range（Sysmex）

検査項目		基準範囲				
		男性	女性	単位	原理	出典先
凝固・線溶等検査	PT			sec	凝固時間法	
	PT-A	80-100		%	演算	臨床検査法提要第33版
	PT-R	0.90-1.10			演算	
	INR	0.90-1.10			演算	
	APTT	25-35		sec	凝固時間法	臨床検査法提要第33版
	Fib	200-400		mg/dL	凝固時間法	臨床検査法提要第33版
	AT-Ⅲ	80-130		%	合成基質法	臨床検査法提要第33版
	FDP	0.0-4.9		μg/mL	ラテックス凝集免疫比濁法	臨床検査法提要第33版
	D-D	0.0-1.0		μg/mL	ラテックス凝集免疫比濁法	リアスオートDダイマーネオ試薬添付文書
	第Ⅶ因子	70-120		%	凝固一段法	第Ⅶ因子欠乏血漿試薬添付文書
	第Ⅷ因子	70-150		%	凝固一段法	第Ⅷ因子欠乏血漿試薬添付文書
	第Ⅸ因子	70-120		%	凝固一段法	第Ⅸ因子欠乏血漿試薬添付文書
	出血時間	≦4.9		min	Duke法	臨床検査法提要第32版
	ESR-1h	2-10	3-15	mm	キャピラリーフォトメトリー法	臨床検査法提要第33版
フローサイトメトリー検査	CD4	30.5-53.7		%	フローサイトメトリー法	
	CD8	17.4-43.0		%	フローサイトメトリー法	
	CD4/CD8	0.5-2.3			フローサイトメトリー法	

検査項目		基準範囲				
		男性	女性	単位	原理	出典先
生化学検査	アンモニア	12-66		μg/dL	酵素法	臨床検査法提要第33版
	総タンパク	6.6-8.1		g/dL	Biuret法	JCCLS共用基準範囲
	アルブミン	4.1-5.1		g/dL	BCP 改良法	JCCLS共用基準範囲
	総ビリルビン	0.4-1.5		mg/dL	ﾊﾞﾅｼﾞﾝ酸酸化法	JCCLS共用基準範囲
	直接ビリルビン	0.0-0.4		mg/dL	ﾊﾞﾅｼﾞﾝ酸酸化法	臨床検査ガイド2015-2016
	AST（GOT）	13-30		U/L	JSCC標準化対応法	JCCLS共用基準範囲
	ALT（GPT）	10-42	7-23	U/L	JSCC標準化対応法	JCCLS共用基準範囲
	LDH	124-222		U/L	JSCC標準化対応法	JCCLS共用基準範囲
	ALP	106-322		U/L	JSCC標準化対応法	JCCLS共用基準範囲
	ChE	240-486	201-421	U/L	JSCC標準化対応法	JCCLS共用基準範囲
	LAP	30-70		U/L	GSCC	臨床検査法提要第33版
	Γ-GTP	13-64	9-32	U/L	JSCC標準化対応法	JCCLS共用基準範囲
	CK	59-248	41-153	U/L	JSCC標準化対応法	JCCLS共用基準範囲
	アミラーゼ	44-132		U/L	JSCC標準化対応法 (Et-G7PNP基質)	JCCLS共用基準範囲
	中性脂肪	40-149	30-149	mg/dL	酵素法(ｸﾞﾘｾﾘﾝ消去法)	動脈硬化性疾患診療ガイドライン2012年度版
	総コレステロール	142-219		mg/dL	酵素法	動脈硬化性疾患診療ガイドライン2007年度版
	HDL-コレステロール	39-90	39-103	mg/dL	選択的抑制法	動脈硬化性疾患診療ガイドライン2012年度版
	LDL－コレステロール	65-139		mg/dL	選択的消去法	動脈硬化性疾患診療ガイドライン2012年度版

検査項目		基準範囲				
		男性	女性	単位	原理	出典先
生化学検査	尿素窒素	8-20		mg/dL	UV 法 (ｳﾚｱｰｾﾞ-GLDH 法)	JCCLS共用基準範囲
	クレアチニン	0.65-1.07	0.46-0.79	mg/dL	酵素法	JCCLS共用基準範囲
	尿酸	3.7-7.0	2.6-7.0	mg/dL	酵素法	日本プリン・プリミジン代謝学会コンセンサスカンファランス
	クロール	101-108		mEq/L	イオン選択式電極方式	JCCLS共用基準範囲
	ナトリウム	138-145		mEq/L	イオン選択式電極方式	JCCLS共用基準範囲
	カリウム	3.6-4.8		mEq/L	イオン選択式電極方式	JCCLS共用基準範囲
	カルシウム	8.8-10.1		mg/dL	酵素法(PLD 法)	JCCLS共用基準範囲
	無機リン	2.7-4.6		mg/dL	酵素法(PNP 法)	JCCLS共用基準範囲
	マグネシウム	1.8-2.3		mg/dL	ｷｼﾘｼﾞﾙﾌﾞﾙｰ法	臨床検査法提要第33版
	血糖(血清)	73-109		mg/dL	HK-G-6-PDH法	JCCLS共用基準範囲
	血糖(全血)	80-110		mg/dL	電極法	日本糖尿病医学会空腹時血糖
	ヘモグロビンA1c	4.9-6.0		%	HPLC法	JCCLS共用基準範囲
	血清鉄	40-188		μg/dL	直接法 (Nitroso-PSAP 法)	JCCLS共用基準範囲
	総鉄結合能	253-365	246-410	μg/dL	FE＋UIBC	臨床検査法提要第33版
	不飽和鉄結合能	170-250	180-270	μg/dL	Nitroso-PSAP法	臨床検査法提要第33版
	S-Osm	275-290		mOsm/kgH2O	氷点降下法	臨床検査法提要第33版
	CRP	0.00-0.14		mg/dL	ﾗﾃｯｸｽ比濁法	JCCLS共用基準範囲
	GA	11-16		%	GAEnzymatic/GALB BCP	日本糖尿病学会2002

検査項目		基準範囲				
		男性	女性	単位	原理	出典先
生化学検査	P-アミラーゼ	20-65		U/L	免疫阻害法 (Et-G7PNP基質)	臨床検査法提要第33版
	HPT	19-170		mg/dL	免疫比濁法	臨床検査法提要第33版
	Tf	190-300	200-340	mg/dL	免疫比濁法	臨床病理　血清蛋白基準範囲設定プロジェクトチーム（試薬添付文書）
	IgG	861-1747		mg/dL	免疫比濁法	JCCLS共用基準範囲
	IgA	93-393		mg/dL	免疫比濁法	JCCLS共用基準範囲
	IgM	33-183	50-269	mg/dL	免疫比濁法	JCCLS共用基準範囲
	C3	73-138		mg/dL	免疫比濁法	JCCLS共用基準範囲
	C4	11-31		mg/dL	免疫比濁法	JCCLS共用基準範囲
	hsCRP	0.006-0.145		mg/dL	ﾗﾃｯｸｽ比濁法	
	RF	0-15		IU/mL	ﾗﾃｯｸｽ免疫比濁法	JCCLS共用基準範囲
	ASO	0-160		IU/mL	ﾗﾃｯｸｽ凝集法	日本臨床レンサ球菌感染症の血清学的診断1999（試薬添付文書）
	FER	21-282	5-157	ng/mL	ﾗﾃｯｸｽ免疫比濁法	臨床検査データブック 2015-2016
	β2ーMG	0-2		mg/L	ﾗﾃｯｸｽ免疫比濁法	日本臨床 伊藤喜久 1991（試薬添付文書）
	RBP	2.65-6.00	1.90-4.61	mg/dl	ﾗﾃｯｸｽ免疫比濁法	臨床病理 ラテックス比濁法によるRBPの基準範囲の設定 2009（試薬添付文書）
	プレアルブミン	23-42	22-34	mg/dl	免疫比濁法	臨床病理 血清蛋白基準範囲設定プロジェクトチーム（試薬添付文書）
	1.5AG	<14		μg/mL	酵素法	デタミナーL　1.5-AG試薬添付文書
	CKーMBmass	0-5		ng/mL	ﾗﾃｯｸｽ比濁法	Lタイプワコー CK-MBmass試薬添付文書
	Zn	80-130		μg/dL	比色法	栄養ならびに毒性評価委員会・栄養評価部会 2010(試薬添付文書)

検査項目		基準範囲				
		男性	女性	単位	原理	出典先
尿生化学(蓄尿)検査	尿UN/day	6.5-13.0		g/day	UV 法 (ｳﾚｱｰｾﾞ-GLDH 法)	臨床検査法提要第33版
	尿Creat/day	0.02-1.00	0.02-2.00	g/day	酵素法	臨床検査データブック 2015-2016
	尿UA/day	0.4-1.2		g/day	酵素法	臨床検査法提要第33版
	尿Cl/day	70-250		mEq/day	イオン選択式電極方式	臨床検査法提要第33版 (試薬添付文書)
	尿Na/day	70-250		mEq/day	イオン選択式電極方式	臨床検査法提要第33版 (試薬添付文書)
	尿K/day	25-100		mEq/day	イオン選択式電極方式	臨床検査法提要第33版 (試薬添付文書)
	尿Ca/day	0.1-0.3		g/day	酵素法(PLD 法)	臨床検査法提要第33版 (試薬添付文書)
	尿IP/day	0.5-1.0		g/day	酵素法(PNP 法)	臨床検査法提要第33版
	尿AMY/day	0-1200		10^2U/day	JSCC標準化対応法 (Et-G7PNP基質)	根拠なし
	尿Mg/day	0.02-0.13		g/day	ｷｼﾘｼﾞﾙﾌﾞﾙｰ法	臨床検査法提要第33版
	尿蛋白/day	0.02-0.12		g/day	比濁法 新基準	臨床検査法提要第33版
	尿糖/day	0.029-0.257		g/day	HK-G-6-PDH法	臨床検査データブック 2015-2016
	NAG/day	1.9-8.7	0.7-4.9	U/day	MPT-NAG 法	臨床検査データブック 2015-2016
	微量アルブミン/day			mg/day	免疫比濁法	臨床検査データブック 2015-2016
	尿β2-MG/day			μg/day	ﾗﾃｯｸｽ免疫比濁法	臨床検査法提要第33版

検査項目		基準範囲				
		男性	女性	単位	原理	出典先
尿生化学（尿）等検査	尿β2-MG	30-340		μg/L	ラテックス免疫比濁法	臨床検査法提要第33版
	尿AMY	76-438		U/L	JSCC標準化対応法（Et-G7PNP基質）	703検体での計算による（臼井法）
	尿糖	2-20		mg/dl	HK-G-6-PDH法	臨床検査法提要第33版
	ACCR	1.4-4.0		%	演算	臨床検査法提要第33版
	CCR	91-130		mL/min	演算	臨床検査データブック2015-2016
	NAG	0.9-6.2	1.3-4.5	U/L	MPT-NAG 法	臨床検査法提要第33版
	微量Alb	0-30		mg/day	免疫比濁法	臨床検査データブック2015-2016
	尿浸透圧	50-1300		mOsm/kgH2O	氷点降下法	臨床検査法提要第33版
	ICG停滞率	0-10		%	比色法	臨床検査法提要第33版
	ICG消失率	0.168-0.206		%	比色法	臨床検査法提要第33版

検査項目		基準範囲				
		男性	女性	単位	原理	出典先
血液ガス	血液ガスpH	7.35-7.45			電極法	テクノメディカメーカー基準範囲
	血液ガスPCO2	35-45		mmHg	電極法	テクノメディカメーカー基準範囲
	血液ガスPO2	83-108		mmol/L	電極法	テクノメディカメーカー基準範囲
	血液ガスHCO3	22-26		mmol/L	演算	テクノメディカメーカー基準範囲
	血液ガスTCO2	23-27		mmol/L	演算	テクノメディカメーカー基準範囲
	血液ガスBE	0-2			演算	テクノメディカメーカー基準範囲
	血液ガスNa+	136-145		mmol/L	電極法	テクノメディカメーカー基準範囲
	血液ガスK+	3.5-5.1		mmol/L	電極法	テクノメディカメーカー基準範囲
	血液ガスCa++	1.12-1.23		mmol/L	電極法	テクノメディカメーカー基準範囲
	血液ガスHct	34.0-50.0		%	電極法	テクノメディカメーカー基準範囲

検査項目		基準範囲				
		男性	女性	単位	原理	出典先
腫瘍マーカー検査	CEA	0.0-4.9		ng/mL	CLIA法	臨床検査法提要第33版
	AFP	0-9		ng/mL	CLIA法	臨床検査法提要第33版
	CA19-9	0.0-36.9		U/mL	CLIA法	臨床検査法提要第33版
	CA125	0.0-34.9		U/mL	CLIA法	臨床検査法提要第33版
	CA15-3	0.0-25.0		U/mL	CLIA法	日本乳癌学会
	PIVKA-2	0.0-39.9		mAU/mL	CLIA法	PIVKA-Ⅱ・アボット試薬添付文書
	SCC	0.0-1.4		ng/mL	CLIA法	アーキテクトSCC試薬添付文書
	PSA	0.00-3.99		ng/mL	CLEIA法	臨床検査法提要第33版
	HCG	0.0-5.0		mIU/mL	ECLIA法	エクルーシス試薬HCGⅡSTAT試薬添付文書
	尿HCG	0.0-3.0		mIU/mL	ECLIA法	エクルーシス試薬HCGⅡSTAT試薬添付文書
	KL-6	103-430		U/mL	CLEIA法	ルミパルスKL-6 エーザイ試薬添付文書
	HE4		閉経前<70 後<140	pmol/L	CLIA法	アーキテクトHE4・アボット試薬添付文書

検査項目		基準範囲				
		男性	女性	単位	原理	出典先
感染症・自己抗体検査・細胞性免疫	RPR定量	＜1		倍	炭末凝集法	RPRカードテスト三光試薬添付文書
	TPHA定量	＜80		倍	粒子凝集反応	ｾﾛﾃﾞｨｱ-TP・PA試薬添付文書
	HAAbIgG	0.0-0.9		S/CO	CLIA法	アーキテクトHAVAB-G試薬添付文書
	HAAbIgM	0.0-0.9		S/CO	CLIA法	HISCL HCVAb試薬試薬添付文書
	HCV	0.0-0.9		C.O.I	CLEIA法	HISCL HCVAb試薬試薬添付文書
	TRAb	0.0-1.9		IU/L	ECLIA法	エクルーシス試薬TRAb試薬添付文書
	PCT	0.000-0.046		ng/mL	ECLIA法	エクルーシス試薬ﾌﾞﾗｰﾑｽPCT試薬添付文書
	HBsAg	0.00-0.02		IU/mL	CLEIA法	HISCL HBsAg試薬試薬添付文書
	HBsAb	0.0-4.9		mIU/mL	CLEIA法	HISCL HBsAb試薬試薬添付文書
	HBeAg	0.0-0.9		C.O.I	CLEIA法	HISCL HBeAg試薬試薬添付文書
	HBeAb	0.0-49.9		INH%	CLEIA法	HISCL HBeAb試薬試薬添付文書
	HBCIgM	0.0-0.9		S/CO	CLIA法	アーキテクトHBC-M試薬添付文書
	HBcⅡ	0.0-0.9		C.O.I	CLEIA法	HISCL HBcAb試薬試薬添付文書
	QFT	陰性			ELISA法	ｸｫﾝﾃｨﾌｪﾛﾝTBｺﾞｰﾙﾄﾞ添付文書　結果の解釈より判定
	IL-2R	122-496		U/mL	ELISA法	医学検査Vol.59:可溶性ｲﾝﾀｰﾛｲｷﾝ2受容体測定試薬「IL-2Rﾃｽﾄ・BML」の基礎検討

検査項目		基準範囲				
		男性	女性	単位	原理	出典先
感染症・自己抗体検査	HTLV1/2	0.0-0.9		C.O.I	CLEIA法	HISCL HTLV-1Ab試薬試薬添付文書
	HIVAg/Ab	0.0-0.9		C.O.I	CLEIA法	試薬添付文書HISCL HIVAg+Ab試薬
	BNP	0.0-18.4		pg/mL	CLIA法	Alinity BNP-JP・アボット試薬添付文書
	T-IgE	≦232		IU/mL	ECLIA法	「エクルーシス試薬IgE」および「ケミルミACSIgE」による総IgE（非特異IgE）の基準範囲検討.医学と薬学.2006
	M2BPGi	0.00-0.99		C.O.I	CLEIA法	HISCL M2BPGi試薬試薬添付文書
	高感度トロポニンI	0.000-0.026		ng/mL	CLIA法	High sensitiveトロポニンI・アボット試薬添付文書
ホルモン検査	TSH	0.500-5.000		μIU/mL	ECLIA法	エクルーシス試薬 TSH試薬添付文書
	FT3	2.30-4.00		pg/mL	ECLIA法	エクルーシス試薬FT3Ⅲ試薬添付文書
	FT4	0.90-1.70		ng/dL	ECLIA法	エクルーシス試薬FT4Ⅱ試薬添付文書
	インスリン	0.0-18.7		μIU/mL	ECLIA法	エクルーシス試薬 ｲﾝｽﾘﾝ試薬添付文書
	Cペプチド	0.80-2.50		ng/mL	ECLIA法	エクルーシス試薬 C-ﾍﾟﾌﾟﾁﾄﾞ試薬添付文書
	尿Cペプチド	22.8-155.2		μg/24h	ECLIA法	エクルーシス試薬 C-ﾍﾟﾌﾟﾁﾄﾞ試薬添付文書

検査項目		基準範囲				
		男性	女性	単位	原理	出典先
ホルモン検査	FSH	1.8-12.0	卵胞期:3.0-10.0 排卵期:5.0-24.0 黄体期:1.3-6.2 閉経後:26.0-120.0	mIU/mL	ECLIA法	エクルーシス試薬 FSH試薬添付文書
	LH	2.2-8.4	卵胞期:1.4-15.0 排卵期:8.0-100.0 黄体期:0.5-15.0 閉経後:11.0-50.0	mIU/mL	ECLIA法	エクルーシス試薬 LH試薬添付文書
	E2-N	14.6-48.8	卵胞期:28.8-196.8 排卵期:36.4-525.9 黄体期:44.1-491.9 閉経後:≦47.0 妊娠初期:208.5-4289.0 妊娠中期:2808.0-28700.0 妊娠後期:9875.0-31800.0	pg/mL	ECLIA法	エクルーシス試薬 E2Ⅳ試薬添付文書
	Proge	≦0.2	卵胞期:≦0.3 排卵期:≦5.7 黄体期:2.1-24.2 閉経後:≦0.3 妊娠初期:13.0-51.8 妊娠中期:24.3-82.0 妊娠後期:63.5-174.4	ng/mL	ECLIA法	エクルーシス試薬 プロゲステロンⅢ試薬添付文書

妊娠初期: 4週0日-13週6日
妊娠中期:14週0日-27週6日
妊娠後期:28週0日-38週

検査項目		基準範囲				
		男性	女性	単位	原理	出典先
尿検査	尿定性　蛋白	(-)～(±)			pH 指示薬の蛋白誤差法	試薬添付文書（JCCLS尿検査標準化委員会の表示の統一化に準拠している
	尿定性　糖	(-)			酵素法（GOD, POD法）	試薬添付文書（JCCLS尿検査標準化委員会の表示の統一化に準拠している
	尿定性　潜血	(-)			ヘモグロビン（Hb）のペルオキシダーゼ様作用	試薬添付文書（JCCLS尿検査標準化委員会の表示の統一化に準拠している
	BJ蛋白	(-)			Putnum法	臨床検査法提要　第34版

検査項目			基準範囲				
			男性	女性	単位	原理	出典先
尿検査	尿定性	PH	4.5～7.5			pH指示薬法	試薬添付文書
		比重	1.005～1.030			機械：屈折計法 用手法：化学的比重測定法	試薬添付文書
		蛋白	(-)～(±)			pH 指示薬の蛋白誤差法	試薬添付文書（JCCLS尿検査標準化委員会の表示の統一化に準拠している
		糖	(-)			酵素法（GOD，POD法）	試薬添付文書（JCCLS尿検査標準化委員会の表示の統一化に準拠している
		潜血	(-)			ヘモグロビン（Hb）のペルオキシダーゼ様作用	試薬添付文書（JCCLS尿検査標準化委員会の表示の統一化に準拠している
		ケトン体	(-)			アルカリニトロプルシド法	試薬添付文書
		ウロビリノーゲン	正常			アゾカップリング法	試薬添付文書
		ビリルビン	(-)			アゾカップリング法	試薬添付文書
		亜硝酸	無し			グリース法	試薬添付文書
		白血球反応	(-)			白血球のエステラーゼ活性測定法	試薬添付文書
		BJ蛋白	(-)			Putnum法	臨床検査法提要第34版